

(5) 中越大震災 20 年事業・公開シンポジウム

「震災から 20 年、あのとき・いま・これからの小千谷市」

今年の 10 月 23 日で、激甚な被害をもたらした新潟県中越地震から 20 年を迎えます。

地域安全学会は、「生活者の立場から地域社会の安全問題を考え、地域社会の安全性の向上に寄与する」、「自然科学ばかりでなく、人文社会科学を含めた多方面の協力で地域の安全問題を考える」という視点から防災対策のあり方についての実践的な研究の深化に取り組んでいます。

地域安全学会では先述の学会設立の趣旨をふまえ、当時の激甚な被災地となった小千谷市を会場として、小千谷市との共催により公開シンポジウムを企画しました。

シンポジウムのテーマは、「震災から 20 年、あのとき・いま・これからの小千谷市」とし、当時の災害対応と、被災からの復旧・復興、そしてこれからの小千谷市に焦点を当て、人口減少化における災害対策、復興まちづくり、教訓継承のあり方や課題について考えます。

日時：2024年 5月25日(土) 10:00～12:00

会場：小千谷市総合産業会館 サンプラザ・大ホール（新潟県小千谷市城内1丁目8-25）

参加：参加費無料・事前申込不要

主催：一般社団法人地域安全学会

共催：小千谷市

1) 挨拶

主催者挨拶 田中 聡 一般社団法人地域安全学会会長・常葉大学 教授

2) 基調講演

宮崎 悦男 氏（小千谷市 市長）

3) 講演・ディスカッション

重川 希志依 氏（常葉大学 名誉教授）

澤田 雅浩 氏（兵庫県立大学 准教授）

ディスカッション コーディネーター 佐藤 翔輔 氏（東北大学 准教授）

4) 閉会挨拶 小山 真紀 一般社団法人地域安全学会副会長・岐阜大学 准教授